

(様式)

令和7年度 高校生防災アクション計画・報告書		学校名	岐阜県立飛騨特別支援学校		
1・目標					
・卒業後、災害時には自分で判断して動き、自分の命を守ることができる知識及び技能を養う。 ・災害時、周りの人のために自分にはなにができるかを考える。					
2・異なる危険を想定した年間3回以上の命を守る訓練 ※行が不足する場合は追加をすること。					
回	年月日	想定する危険	実施内容	参加人数	
1	計画	令和7年5月19日	火災	全校一斉による避難行動の実施	生徒・職員 220名 その他 () 名
	実施	令和7年5月19日	火災	全校一斉による避難行動の実施	生徒・職員 220名 その他 () 名
2	計画	令和7年9月9日	地震	全校一斉による身を守る行動の実施	生徒・職員 220名 その他 () 名
	実施	令和7年9月17日	地震	全校一斉による身を守る行動の実施	生徒・職員 220名 その他 () 名
3	計画	令和8年1月	新たな危機事象等	各部での避難行動の実施	生徒・職員 220名 その他 () 名
	実施	令和8年1月22日	地震	各部での避難行動の実施	生徒・職員 83名 その他 () 名
3・防災に関する主な取組の計画 ※防災教育に関する講話・授業・行事等の実施月と内容について簡潔に記入してください。					
(1) 煙体験(2年生): 5月の命を守る訓練(火災)後に実施。 (2) 減災力テスト(2年生B組): 6月に1回目を実施。12月に2回目を実施。 (3) 水害VR体験及び外部講師による講義(2年生): VRで水害体験を行い、水害に関する講義を受講する。 (4) 防災士による講話: 9月の命を守る訓練(地震)後に実施。 (5) 非常備蓄品管理: 学期末に備蓄品の消費期限を確認し、入れ替えを行う。 (6) 災害用伝言ダイヤル(171)連絡確認訓練の実施: 5月1日に一部の生徒のみ実施。					
4・防災に関する主な取組の報告 ※誰が、誰と、何をしたかを具体的に記入してください。					
(1) 高等部2年生が、ハンカチで口を押さえることや、身を低くすることなど基礎的な避難姿勢を実践しながら煙で充満した自分たちの教室から避難する訓練を行った。 (2) 高等部2年生B類型の生徒が、6月に1回目、12月に2回目の減災力テストを行った。6月の平均点が52.9点なのに対し、12月の平均点は56.2点と、3点ほど点数が上がった。 (3) 高等部2年生が、中部地域づくり協会様による水害の講義を受講した。その中で、東海地区で水害についてのVRを用いた水害体験を行ったり、伊勢湾台風に関して学習した「AIおじいちゃん」とPCマイクを通して質問・会話をしたり、ペットボトルで竜巻や雲を作る実験を行ったりした。					
					
(4) 9月の命を守る訓練(地震)の後、高等部全学年の生徒が、訓練の様子を踏まえた地域の防災士の方の講話を聞いた。 (5) 全校の児童生徒が、各家庭から持ってきている自分の非常備蓄品を見て、賞味期限が切れていないか、また、どんなものが入っているかを確認し、必要に応じて家庭へ依頼して交換を行った。 (6) 高等部2年生の一部の生徒(自分のスマートフォンを所持し、許可を得て学校に持ってきている生徒)が、自分のスマートフォンを使用して、災害用伝言ダイヤル(171)へ発信し、学校から出ている伝言を聞く活動を行った。					
連携した組織など	<input type="checkbox"/> PTA <input type="checkbox"/> 幼稚園・保育園 <input type="checkbox"/> 小学校 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 大学・専門学校 <input type="checkbox"/> 市役所・町村役場 <input checked="" type="checkbox"/> 消防署 <input type="checkbox"/> 病院等医療機関 <input type="checkbox"/> 警察署 <input type="checkbox"/> 气象台・気象庁 <input type="checkbox"/> 防災・減災センター <input checked="" type="checkbox"/> 防災士会 <input checked="" type="checkbox"/> 企業・NPO法人(一般社団法人 中部地域づくり協会) <input type="checkbox"/> その他()				
減災力テスト	回	平均点	実施学年	備考	
	1	52.9点	<input type="checkbox"/> 1年生 <input checked="" type="checkbox"/> 2年生 <input type="checkbox"/> 3年生 <input type="checkbox"/> 4年生		
	2	56.2点	<input type="checkbox"/> 1年生 <input checked="" type="checkbox"/> 2年生 <input type="checkbox"/> 3年生 <input type="checkbox"/> 4年生		
成果と課題	今年度は、高等部2年生を対象に、校内だけではなく様々な外部機関と連携しながら防災教育を実施することができた。水害のVRや火災を模した煙など体験学習を行うことで、本校の生徒にとっても実際の災害時を想像しやすく、授業後に「火事のとて、身を低くして移動することで足元が見えやすかった。」「大雨のときはなるべく早く避難し始めることが大切だとわかった。」などと災害時に活かせる感想を述べる生徒が大半だった。 本校は2年時に重点的な防災教育を多く計画しているが、防災意識を高めるには日常的に防災を意識することが大切だと考えるため、1・3年生に関しても、日常的に防災を学ぶ機会を増やしたい。				